

～めざす生徒像～
自ら考え、共に手をとり、ふるさとの未来をつくる太田の子

- ◆ 自分の考えをもち、自ら進んで学び、創意工夫する生徒 (知)
- 生命を尊重し、互いの存在を思いやり、協力して活動する生徒 (徳)
- ◆ 自己の心身の健康を保持増進し、体力の向上に努める生徒 (体)

～太田中学校ホームページへ～
 日常の教育活動の様子をはじめ、学校情報が掲載されております。右のQRコードやインターネットで、「太田中学校ホームページ」などと検索してアクセスしてみてください。



新年もよろしくお願いたします ～名著との出会い 故きを温ねて新しきを知る～
 校長 山口 直樹

令和7年の幕が開けて早一か月となりました。今年の干支は巳年ですが、古くから蛇は幸運を招くと言われていいます。どうか本年が皆様方にとりまして良き年であることを願います。さて、この冬休み中に生徒会執行部が参加した『厚岸みらいミーティング』や2年生が夏休みにつき参加した『くしろ未来会議プロジェクト』では、共通のテーマに基づいた同年代の意見交流が図られ貴重な経験を得たことは、今後の人生に大きな財産になるものと期待しています。

ところで、皆さんはどんな年末年始を過ごされたでしょうか？私は、受検勉強真っ只中の中3の娘がおりまして、午前塾への送迎、午後は家庭学習に付き合う日々でした。中2までは大晦日と元旦の家庭学習はやりませんでした。今年ばかりは正月返上で取り組むことで目標達成に突き進みました。そういう娘の頑張りに付き合いつつも、合間を見つけて好きな読書に勤しむことができました。私が手に取る文献は、数十年から数百年読まれ続けている名著が好きで、新刊には手を出しません。この点が私のこだわりで、大学時代からそうなのですが、今活躍している学者や評論家、ちょっと有名な人が書いた本は一つの流行に過ぎないと思っていて興味が沸かず、半世紀以上経っても、未だに読まれ続けているものに価値を見い出しているのです。私は経済学部の出身ですから、アダム・スミスの『国富論』、マックス・ウェーバーの『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』、ケインズの『一般理論』には精通しました。これに福沢諭吉の『学問ノススメ』と渋沢栄一の『論語と算盤』を併せて私の人生の拠り所としている著書です。いずれも18世紀から20世紀前半に書かれました。この中で新しい『一般理論』できえも、90年ほど前に書かれています。時代だけ聞くと古臭い！？と思うでしょうが逆だと思っています。この5冊に書かれている理論が今日の世界や日本を容れつつあることは間違いないです。今を生きる人々への道しるべとなる重要なメッセージが盛り込まれています。私が学校経営で引用する「心事の棚卸し」は自己評価と自己調整を図る視点から今も昔も重要であると捉えます。

さらに、我が国で80年前に書かれ、数年前に映画化されて漫画とともにブームが起き、再注目された本に『君たちはどう生きるか』があります。日常の出来事を素材に「コベル君」と「叔父さん」のやり取りを通じて、コベル君が生き方に気づいていきます。叔父さんが、コベル君にももの見方や考え方を示したり、生きるヒントを与えたりするものになっていますが、叔父さんがコベル君の気づきを尊重している点も惹かれます。叔父さんはコベル君に対して全く押し付けるようなことはしません。この点、大人が子どもへのかかわり方の理想形だと思っていて名著だと思います。ぜひ原作を読んでいただければと思います。いくつも心に響くフレーズがありますが、特に心に刺さっている一文で締めます。自己中心的ではいけないということを示したものです。**「自分ばかりを中心にして物事を判断してゆくと、世の中の本当のことも、ついに知ることが出来なってしまう。大きな真理は、そういう人の眼には、決してうつらないのだ。」**(岩波文庫 26頁) ※2月号では、渋沢栄一の『論語と算盤』に触れます。

2月 行事予定表

日	曜	学校行事	下校バス時刻	
			太田	片無去
1	土			
2	日			
3	月	ALT 朝会		14:20
4	火	小学生一日登校 新入学説明会 キャリア学習発表会		15:20
5	水	学力テスト3年 ALT		14:20
6	木	委員会		14:10
7	金	午前授業		13:10
8	土			
9	日			
10	月			14:10
11	火			
12	水	PTA役員会 ALT		14:30
13	木	委員会		14:10
14	金			14:10
15	土			
16	日			
17	月	ALT 朝会		14:10
18	火			14:10
19	水	職員会議		14:20
20	木	委員会		14:10
21	金	交遊会		14:10
22	土			
23	日			
24	月			
25	火	SC来校 参観日		14:10
26	水	ALT		14:20
27	木	委員会		14:10
28	金			14:10

第2回 学校評価について

No	質問項目	保護者回答		生徒解答		教職員解答	
		7月	12月	7月	12月	7月	12月
1	楽しく学校生活を送っている	4.0	3.5	3.5	3.6	3.5	3.7
2	将来の目標をもち、その実現に向けて学校生活を送っている	3.0	3.2	2.6	2.6	2.4	2.7
3	集中して授業に取り組み、授業の内容を理解している	3.3	3.2	3.0	3.0	2.9	3.1
4	授業中に自分の考えを発表している	3.7	3.3	2.6	2.9	3.1	3.4
5	自主的に家庭学習に取り組んでいる	3.2	2.7	2.8	2.7	2.3	2.3
6	早寝・早起き・朝ごはん型の生活をしている	3.0	2.7	2.9	3.1	2.9	2.9
7	場に応じた身だしなみや挨拶、言葉遣いができている	3.3	3.5	3.3	3.0	2.9	2.9
8	自主的に考えて行動し、責任をもって生活している	3.3	3.5	3.1	3.1	2.5	2.9
9	誰に対しても思いやりの心を持ち、相手の立場に立って行動している	3.3	3.8	3.0	3.3	3.5	3.7
10	教師は、生徒が学習内容を理解できるように、工夫をして授業をしている	3.8	3.5	3.4	3.7	3.5	3.6
11	教師は、生徒が困ったことや分からないことを真剣に受け止めて、相談に乗っている	4.0	4.0	3.8	3.7	3.4	3.7
12	学校は、校内体制を整備し、いじめ防止やいじめの早期に努めている	4.0	3.7	3.8	3.7	3.6	3.9
13	学校は、地域の資源を活用した「ふるさと・キャリア教育」に取り組んでいる	4.0	3.7	3.5	3.7	3.5	3.1
14	学校は、学校だよりや日常的な連絡等で学校の情報を伝えている	3.8	3.5	3.5	3.7	3.8	3.9
15	学校は、避難訓練、交通安全教室、健康指導など、生徒の生命・健康を守る教育を総合的にすすめている	4.0	3.8	3.5	3.4	3.6	3.7
16	学校は、義務教育9年間の「学び」をつなぐ、小中連携をすすめている	3.8	4.0	3.6	3.6	3.1	3.0
17	校内体制を整備し、ICT教育を進めている	4.0	4.0	3.9	3.7	3.5	3.0

今後の改善策

(1) 将来の夢を持ち、その実現に向けた学校生活に向けて

2学期の企業説明会やキャリア教育における職場体験や職場見学が将来の職業観を形成する良い機会となりました。2月に予定されているキャリア学習に向けての準備や発表を通じて、自分にふさわしいキャリアを形成していこうとする態度を身につけてほしいです。

(2) 自主的な家庭学習の取り組みについて

家庭学習に意欲的に取り組んでいけるよう、引き続き教師から生徒へ働きかけていきます。家庭学習の取り組み方を個に合わせて指導し、授業でリンクした内容を宿題として提示するなど、家庭学習に必要感を持たせるように生徒に伝えていきます。

厚岸子ども☆未来ミーティング

12月26日に、厚岸町役場で町内の小中学生、翔洋高校の児童会および生徒会が集まり、「厚岸子ども☆未来ミーティング」が開催されました。本校からは、生徒会長、副会長が参加しました。翔洋高校の生徒が進行役で、厚岸小学校、厚岸中学校が「いじめ防止のための一学校一運動について」の実践発表を行いました。その後、各学校のいじめ防止のための取り組みについて交流し、さらに「よりよい学校生活を送るために」というテーマで協議しました。今回の他校との交流で学んだことを、今後の太田中学校の生徒会活動の充実につなげてほしいと思います。

くしろ未来会議プロジェクト

1月14日、2年生が「くしろ未来会議プロジェクト」にオンラインで参加しました。釧路教育局主催で、釧路の小学生、中学生が地域や社会の課題を提示し、同じ地域の児童生徒と意見交流することで、地域の一員としての自覚を育てること、将来自分が何をすべきか考える機会を持つことを目的としています。協議のテーマは「環境保全」でした。本校生徒は厚岸EMSの活動として取り組んでいる「太田クリーン作戦」や学校内に設置してあるコンポストについて紹介しました。相手からの質問に対しても、しっかり説明することができました。他校生徒との交流することで生徒にとって貴重な体験となりました。



厚岸子ども☆未来ミーティング（厚岸町役場）



くしろ未来会議プロジェクト（オンライン）

JA釧路太田様より みかんをいただきました！

12月下旬にJA 釧路太田の職員の方が来校され、みかんを一箱いただきました。

その日の給食でいただき、残った分は生徒と教職員で分けていただきました。大変おいしいみかんでした。ありがとうございました！

